

## 自動交換運転モジュール

まるいち@東京都

### 1 概要

Desktop Station と s88-n 在線検知を使って、2列車自動交換運転ができるモジュールをこさえました。

小さなスペースや細長いスペースで、複数の車両の運転をゆっくりくつろいで鑑賞することができます。スケールは 1/87、ゲージは 12mm です。

10月に開催された関東合運で、クラブ HOJC で展示しました。

### 2 構成

(1) 今回のモジュールでは、つぎの3つの自動運転を行いました。

- ①単純な往復運転 (imon 組レール)
- ②エンドレスでの方向逆転 (ミニミニレイアウト)
- ③2列車往復・交換運転 (ハンドレイ)

600mm×300mmのTOMIXモジュールをベースに3枚接続した運転盤です。

デスクトップとはいい難いサイズかもしれませんが、我が家の唯一の空きスペースに合わせています。



### (2) スクリプト

複数車両の同時自動運転では、車両の特定(識別)が重要になります。今回はスタート位置ごとに固有のフラグを設定して、セクションを通過(在線検知)するごとにカウントアップする方法で、車両の特定を行いました。もっと簡単でよい方法があったら、教えてください! 追突事故などを起こさないように、閉塞運転もプログラムしています。

### 3 楽しみ方

Youtube をご覧ください。 <https://youtu.be/4rfe0g24hnI>

複数の車両が同時に走っているのも、偶然によって思いもよらぬ光景があわられたり、お酒やコーヒーなどを飲みながら、ぼんやりと楽しむのには最適です。

### 4 今後

ベニヤ大平原なので、バラストを撒いたり、ストラクチュアやシーナリーを製作していく予定です。また、線路ももう少し増設して、マルチゲージも楽しむ予定です。

スクリプトももう少し複雑にして、3列車同時運転にもチャレンジしたいです。

ブログもご覧ください。「やや まるいち式」